

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
2022年度第9回(11月)理事会議事録

- ◇日時： 2022年11月10日(木)19時00分～20時30分
 ◇会場： Web 会議併用(公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所)
 ◇出席者： (事務所参加) 増田、上田、山西、梶、山田、安保、岡本、谷川、上地、赤木、喜舎場、竹村、是永、柴監事、井戸田監事、高田参与、竹浦参与
 (Web 参加) 久保田、藪、豊田、堀田、佐藤
 ◇議長： 増田

本理事会は Zoom 会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互いに行えることを確認し議案の審議に入った。

【 討議内容 】

I. 行動報告(10月分)

日	行動内容	役員名
3	手話講習会(1)	増田、赤木
4	学術部会	(事務所) 増田、上田、安保、竹村、豊田、佐藤
5	2022年度大臨技・大放技合同フォーラム 第3回委員会	(事務所) 岡本、赤木、喜舎場 (Web) 上田
6	財務会計勉強会	(事務所) 柴、増田、山西、梶、久保田、上地、赤木、豊田、喜舎場 (Web) 上田、山田、岡本、谷川、堀田、佐藤
8	大臨技 実務統計講座	山西、竹村
11	堺市衛生検査所精度管理立ち入り調査	安保
13	第8回理事会	(事務所) 増田、山西、上田、梶、安保、谷川、岡本、上地、竹村、佐藤、堀田、是永、赤木、喜舎場、井戸田、柴、高田、竹浦 (Web) 久保田、山田、豊田、藪
14	堺市衛生検査所精度管理立ち入り調査	増田
14	大臨技新年互礼会会場下見	増田、梶、久保田、上地、赤木
15	堺市衛生検査所精度管理立ち入り調査	安保
15	大臨技 実務統計講座	山西

16	第 71 回日本医学検査学会引継ぎ会	(事務所) 高田 (Web) 増田、山田
17	手話講習会 (2)	赤木
18	堺市衛生検査所精度管理立ち入り調査	増田
18	渉外部会	(事務所) 岡本、赤木、喜舎場 (Web) 上田
19	総務庶務・広報編集・会計部会	(事務所) 梶、山西、上地、佐藤、堀田、是永、赤木、豊田、喜舎場 (Web) 藪、久保田、山田
21	組織部会	(Web) 上田、谷川、藪、堀田、是永
22	大臨技 実務統計講座	山西
23	タスクシフト・シェア講習会	上田、谷川、喜舎場
24	大阪府 PCR 実技研修会企画会議	(Web) 増田
25	臨地実習講習会 WG	(Web) 竹浦
26	第 7 回常務理事会	(事務所) 増田、山西、上田、梶、安保、久保田 (Web) 山田
27	第 6 回大臨技医学検査学会実行委員会	(事務所) 増田、上田、梶、安保、佐藤、赤木、喜舎場 (Web) 山田、上地、岡本、谷川、豊田、堀田
28	精度管理部会	(事務所) 山西、竹村
29	大臨技 実務統計講座	山西
31	手話講習会 (3)	赤木

II. 経過報告

1. 事務局

〈総務庶務部〉(報告者：梶副会長) 10月19日(水) Web 会議併用にて開催した。

- (1) 総会招集通知電子化承諾用はがきについて検討した。
- (2) 2023 年度新年互礼会進捗について検討した。
- (3) 2023 年度大臨技会員関係資料について検討した。
- (4) 2023 年度学生関係資料について検討した。
- (5) 2023 年度賛助会員関係資料について検討した。

〈広報編集部〉（報告者：山田常務理事）10月19日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）大臨技ニュース10月号 Web 版を発行した。
- （2）大臨技ニュース11月号（第406号）の編集作業を行った。
- （3）ホームページの更新を随時行った。
- （4）記念誌年輪VIをホームページに掲載した。

2. 財務局

〈会計部〉（報告者：久保田常務理事）10月19日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）事務員10月給与を支給した。
- （2）大臨技謝金および旅費支給に関する規定について検討した。

3. 事業局

〈渉外部〉（報告者：上田副会長）10月18日（火）Web 会議併用にて開催した。

- （1）大臨技「検査と健康展」について検討した。
- （2）大臨技がんフォーラムについて検討した。
- （3）第17回府民健康フォーラム Web 公開期間について検討した。
- （4）第6回大臨技医学検査学会渉外部企画担当者を決定した。
- （5）大阪・関西万博プレイベントへの参加について説明した。
- （6）2023年度渉外部事業開催時期について決定した。
- （7）手話講習会について開催報告を行った。
- （8）「リレー・フォー・ライフ・ジャパン大阪あさひ」の参加報告を行った。
- （9）疾患予防セミナーの進捗について報告した。
- （10）2022年度大臨技大放技合同フォーラムの進捗について報告した。
- （11）理事会報告を行った。

〈組織部〉（報告者：上田副会長）10月21日（金）Web 会議にて開催した。

- （1）タスク・シフト/シェア講習会開催状況について検討した。
- （2）検査説明相談ができる検査技師育成講習会開催について検討した。
- （3）施設連絡者会について検討した。
- （4）技師長会（学会内企画）について検討した。
- （5）2023年度新入会員研修会について検討した。
- （6）認知症研修について検討した。

〈学術部〉（報告者：安保常務理事）10月4日（火）Web 会議併用にて開催した。

- （1）大臨技医学検査学会（特別企画、査読や実務委員などの依頼）について検討を行った。
- （2）部門員の参加費について討議した。
- （3）検体管理システム部門の今後について検討した。
- （4）理事会報告を行った。

〈精度管理部〉（報告者：竹村理事）10月28日（金）メール会議をした。

- （1）今年度サーベイ報告書の経過について検討した。
- （2）サーベイ報告会について検討した。
- （3）統計セミナーについての実施状況等に関して検討した。

Ⅲ. 報告事項

1. 職務執行状況報告について（会長・副会長・常務理事）

- （1）増田会長、梶副会長、上田副会長、山西副会長、山田常務理事、安保常務理事、久保田常務理事、竹村理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。
- （2）2022年10月における役員行動報告・役員各部報告があった。

2. 2022年度10月事業開催状況報告について（梶副会長）

- （1）上記について資料が示され確認した。

3. 会計月次報告について（柴監事）

- （1）予算執行率は80～100%が望ましい。
- （2）予算が消費できてないところはこの先に予算を使う予定があるかどうか確認して使わないのであれば事務所への返金を検討してもらう。
- （3）生理検査部門は10月時点で予算をオーバーしており事業費を追加している。毎年のように生理検査部門は予算不足になっており予算の建て方を改めて検討する必要があると考えられる。生理検査部門は予算が大きいので細分化することも考えてもいいと思われる。
- （4）この結果は各部門でフィードバックして再確認してほしいとお願いした。

4. 大臨技会計ソフトの改良について（山西副会長）

- （1）新しい会計ソフトを作成するにあたり現在の会計ソフトは部門コードと事業コードが混同されているので新たにコードを作成し直している。

5. 核酸増幅検査（PCR等）実技研修会について（増田会長）

- （1）12月10日にOMMで「LAMP法」の実技研修会を行う予定である。
- （2）全部で6回行う予定でありタイムスケジュールと日程表が示された。
- （3）大臨技HPへ案内を掲載する。

6. 第6回大臨技医学検査学会第3回実行委員会の開催について（安保常務理事）

- （1）11月24日（木）19時から開催する。

7. その他

- （1）タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会について（谷川理事）

・1月29日開催分は11月29日から、2月19日開催分は12月19日から参加申し込み可能であると報告された。

- （2）第71回日本医学検査学会の会計について（北岡）

- ・会計監査が終了し残金を返金すると報告があった。
- (3) 地区責任者会について (喜舎場理事)
 - ・現在 7 名の申し込みで 25 名目標にしているので参加の声掛けをお願いした。
- (4) 渉外部事業について (岡本理事)
 - ・12 月 10 日開催の疾患予防セミナーと 12 月 18 日開催の府民健康フォーラムへ参加の声掛けをした。

IV. 議 題

1. 講師等謝金規程について (梶副会長)

(1) 研修会における部門委員の参加費についていろいろ問題が生じたので規程を作成した。

(2) 内容が承認され 2022 年 11 月 10 日承認、2023 年 4 月 1 日施行となった。

2. 病理部門の会計修正について (安保常務理事)

(1) 病理部門の実技研修会において講師としての部門委員への支払いを講師費とすべきところを日当扱いとして処理したので修正したいと文書が提出された。

(2) 内容を確認して承認された。

3. 第 6 回大臨技医学検査学会の予算案について (安保常務理事)

(1) 当初支給される事業費予算は 300 万円であったが予算計画を立てたところ予算不足となり 426 万円に修正したいと申し出があった。

(2) 当初の予算計画には広告・ランチョン収入などが考慮されておらずこのまま開催すると黒字となり収支相償には不適格なため事業費を増額させて 426 万円とすることが承認された。

4. 2023 年大臨技新年互例会について (上地理事)

(1) ビュッフェ形式と卓盛料理形式の予算をホテルから提示してもらった。ビュッフェ形式で考えているが感染状況をみて卓盛料理形式になる可能性もある。

(2) 大臨技 HP へ掲載する案内が提示された。大臨技会員の参加費は 5,000 円で、一斉メール配信も行う予定である。

(3) 来賓・賛助会員・元理事へ送付するリストと案内状が示され承認された。

(4) 当日進行表の予定も示された。

5. 令和 4 年度都道府県技師会リーダー育成研修会の開催について (梶副会長)

(1) 今年度は日程的に無理があるので開催しないこととなった。

(2) 地域ニューリーダー育成研修会受講者を中心に次年度は開催する計画とする。

6. 令和 5 年度憲法記念日知事表彰について (梶副会長)

(1) 山田常務理事を推薦することが承認された。

7. 臨床衛生検査業務功労者の厚生労働大臣表彰について（梶副会長）
 - (1) 梶副会長・上田副会長・井口元理事を推薦することが承認された。
8. 小島三郎記念技術賞について（梶副会長）
 - (1) 候補者がいれば12月31日までに梶副会長へ連絡する。
9. 福見秀雄賞について（梶副会長）
 - (1) 候補者がいれば12月31日までに梶副会長へ連絡する。
10. 日臨技地域貢献賞候補者について（高田参与）
 - (1) 清水元理事を推薦することが承認された。
11. 大臨技各種案内について（上地理事）
 - (1) 会員異動届を変更し提示された。
 - (2) 2023年度入会案内・会費納入方法案内・大臨技登録学生募集案内・大臨技会長賞候補者推薦について文書が提示され内容の確認をお願いした。
 - (3) 2023年度賛助会員継続のお願い・2023年大臨技ニュースへの広告掲載についての文書が提示され申し込みをGoogleフォームで行うことになったので内容の確認をお願いした。
12. 大臨技ホームページの掲載申請について（梶副会長）
 - (1) 大阪府医師会より「令和4年度大阪府医師会臨床細胞診講演会のご案内」をHPへ掲載することが承認された。
13. 共催申請について（梶副会長）
 - (1) 日本メドトロニック株式会社より生理検査部門定期講習会「ペースメーカーについて」の共催依頼があったが必要ないということが確認され差し戻しすることになった。
14. その他
 - (1) 物品借用について（赤木理事）
 - ・府民健康フォーラムと大放技合同フォーラムにビデオ機材一式の貸し出し依頼があり承認された。
 - (2) ATC OSAKA MIRAI EXPO（プレ万博）参加について（増田会長）
 - ・参加申し込みをすることが承認された。